

令和２年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

単位：円

No.	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費		実施状況と効果
						うち交付金充当額	
1	新型コロナウイルス感染症対策ひとり親家庭等支援金	感染拡大に伴う臨時休校や外出自粛、企業への休業要請など様々な影響を勘案し、児童扶養手当受給世帯を対象に1世帯あたり一律2万円の支援金を給付することで、ひとり親家庭等の生活の安定を図る。	R2.5	R2.9	6,494,477	5,068,000	【実施状況】 ・支援金 6,420,000円(支給世帯321世帯) ・通信運搬費(郵送料等) 74,477円 【効果】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯に対し支援金を給付することで、子育ての負担増加や収入減少に対する支援を行うことができた。
2	新型コロナウイルス感染症対策備蓄品整備事業	災害発生時の避難所における感染症対策や衛生管理が必要となることから、サージカルマスクなどの消耗品をはじめ、空間除菌のための次亜塩素酸水の噴霧器や生成装置、非接触型体温計などの購入のほか、発熱や咳等の症状がある避難者の専用スペースを確保するための防災用テントや仕切り用パーティションの整備を行う。	R2.5	R2.12	11,121,481	8,679,000	【実施状況】 ○新型コロナウイルス感染症対策消耗品購入 マスク、フェイスシールド、ポケットコート、PE手袋、キッチンタオルほか ○備品購入 ・次亜塩素酸水生成装置 1台 ・次亜塩素酸水噴霧装置 2台 ・非接触型体温計 35個 ・冷暖兼用冷風除湿器 10台 ・冷暖房装置 2台 ・避難所用マルチテント 40張 ・エアートント 2張 ・ハンディープローア 1式 ・クイックパーティション 20台 【効果】 避難所における感染対策物品を購入することで、コロナ禍の災害に備えた避難所等での感染拡大防止及び環境整備に資することができた。
3	新型コロナウイルス感染症対策民間施設等支援金	高齢者や子どもなど、社会的弱者の生活を支えるため、感染症のリスクを背負いながら施設運営を継続している民間の医療機関や保育園、幼稚園、介護施設、障がい者支援施設等への支援として、感染拡大防止措置に対する支援金を交付する。	R2.5	R2.7	7,450,000	5,814,000	【実施状況】 ・医療機関 4,400,000円(42施設) ・子育て支援施設 650,000円(9施設) ・高齢者福祉施設 1,500,000円(25施設) ・障害福祉施設 900,000円(18施設) 【効果】 感染拡大防止措置に係る支援金を交付することにより、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止策を図ることができ、かつ、医療福祉等関係施設の事業継続にも貢献できた。

No.	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充当額	実施状況と効果
4	新型コロナウイルス感染症対策水道事業会計補助金	感染予防における手洗い・うがいの推奨や、外出自粛要請による家庭等での水道使用量が増加していることから、水道事業所が行う町営水道の基本料金の50%を4か月分減額する措置に対し、町民生活や事業運営支援の観点から水道事業会計へ補助金を支出する。	R2.5	R2.10	30,269,999	23,623,000	【実施状況】 ・補助金 30,269,999円 (6～9月請求分(4～8月分使用分のうち4か月間)に係る対象件数25,197件) 【効果】 感染予防(うがい・手洗い等)や外出自粛に伴う在家庭生活のために水道使用量が増加している町民及び事業者の経済的な負担を軽減することができた。
5	新型コロナウイルス感染症対策中小企業・個人事業者支援金	3月から5月までのうち、いずれかの1ヶ月の売り上げが前年同月比で▲30%以上の中小企業又は個人事業主を対象に、1事業者あたり20万円の町独自の支援金を給付することで、国の持続化給付金の対象とならない事業者を含め、幅広く経営継続のための支援を行う。	R2.5	R2.9	207,600,000	162,011,000	【実施状況】 ・支援金 207,600,000円(給付件数1,038件) 【効果】 感染症拡大の影響を受けた町内中小企業・個人事業者に支援金を支給することで事業継続の支援を行い、地域経済の維持が図られた。
6	新型コロナウイルス感染症対策救急資機材等整備事業	町民のいのちを守る町消防本部の救急体制を継続的に確保するため、マスク、感染防止衣、消毒薬等の救急隊員の感染防止に必要な資機材に加え、救急車内の除染システムを購入し、救急隊員及び救急車からの二次感染防止対策を行う。	R2.5	R3.3	5,998,494	4,681,000	【実施状況】 ○新型コロナウイルス感染症対策消耗品購入 マスク、感染防止衣、ディスポグロブほか ○新型コロナウイルス感染症対策消毒薬等購入 消毒用エタノール、手指消毒薬ほか ○備品購入 救急車除染装置 3台 【効果】 感染防止衣やディスポグロブなどを購入し、救急活動を実施することで、感染予防及び感染拡大防止の成果を発揮した。また、感染及び感染拡大の予防を徹底するため、救急車内に除染システム(オゾン発生装置)を設置し、感染防止の効果が得られた。
7	笑顔の花プロジェクト事業	感染拡大に伴う臨時休校や外出自粛により、不安やストレスを抱えている子どもたちに少しでも笑顔を咲かせてほしいという思いからメッセージ付きのお花を贈る。	R2.5	R2.5	1,473,470	1,150,000	【実施状況】 ・鉢花購入 2,908鉢 ・メッセージカード印刷 2,950枚 【効果】 リラックス効果があると言われている花を贈ることで、新型コロナウイルス感染症による様々な不安やストレスを抱えている児童生徒やその家族のストレスが軽減され、明るく前向きな気持ちになっていただけた。

No.	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充当額	実施状況と効果
8	新型コロナウイルス感染症対策準要保護児童生徒給食援助事業	感染拡大に伴う臨時休校により、就学援助費のうち、学校給食費が不支給となることに加え、家庭における昼食費が増大していることから、準要保護世帯を対象に児童生徒1人あたり1万円の支援金を給付することで、生活支援を行う。	R2.5	R3.1	4,900,000	3,824,000	【実施状況】 ・支援金 4,900,000円 (給付人数490人) 【効果】 感染拡大に伴い臨時休校となった期間における給食費相当分や家庭における昼食費の増大分の一部を支援金として給付することで、生活困窮世帯の経済的負担を軽減することができた。
9	新型コロナウイルス感染症対策啓発用電光掲示板設置事業	新しい生活様式の啓発や感染症の情報などを表示する電光掲示板を役場庁舎前に設置し、感染拡大防止と意識啓発を図る。	R2.7	R2.11	3,498,000	2,730,000	【実施状況】 ・啓発用電光掲示板設置 【効果】 庁舎前に電光掲示板を設置し、感染症の拡大防止や注意喚起などの周知・啓発を行うことで、感染拡大防止に係る意識高揚につながった。
10	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通支援事業	新型コロナウイルス感染症への対策を実施した上で運行を継続し、公共交通の維持に努めている路線バス事業者及びタクシー事業者に対して、消毒や飛沫防止措置などに要する感染防止経費の一部として、交付金を支給するとともに、公衆衛生環境の向上を図るため、バス折り返し場に設置されている老朽化したトイレを更新する費用の一部を助成する。	R2.7	R3.5	7,530,000	6,200,000	【実施状況】 ◆第1弾 ・路線バス事業者 2,280,000円 (@20,000円×114台) ・タクシー事業者 240,000円 (@10,000円×24台) ・バス折り返し場トイレ更新経費補助 1,350,000円 (補助率1/2) ◆第2弾 ・路線バス事業者 3,420,000円 (@30,000円×114台) ・タクシー事業者 240,000円 (@10,000円×24台) 【効果】 町内を運行するバス路線を有する路線バス事業者及び町内に事業所を置くタクシー事業者に対して、新型コロナウイルス感染拡大防止経費を助成することで、町民が安心して公共交通を利用できるよう衛生的な環境の確保に努めることができ、かつ、各事業者の事業継続を支援することができた。
11	新型コロナウイルス感染症対策就労継続支援B型事業所応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、一般企業からの受注量が減少した町内の就労継続支援B型事業所に対し、利用者に支払う工賃が維持できるよう、3月～5月の受注量が前年同期比で減少している場合に、1事業所あたり10万円を支給する。	R2.7	R2.9	400,000	312,000	【実施状況】 ・支援金 400,000円 (4施設) 【効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により生産活動が停滞し、減収となっている就労継続支援B型事業所に対し、支援金を支給することで、利用者の工賃確保につながった。

No.	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充当額	実施状況と効果
12	新型コロナウイルス感染症対策インフルエンザ予防接種事業	医療現場等において新型コロナウイルスとの混乱を招かないよう、冬季のインフルエンザ流行を抑えるため、現行の小児（0歳～小学生）や高齢者（65歳以上）に対するインフルエンザ予防接種費用助成事業に加え、新たに中学生から64歳までの町民を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成する。	R2.7	R3.3	12,176,692	9,503,000	【実施状況】 ・接種者数(助成件数) 4,964人 【効果】 インフルエンザ予防接種費用の一部を助成し、接種率の増を図ることで、新型コロナウイルス感染症との混合感染・同時流行を防ぎ、医療機関の負担軽減に資することができた。
13	新型コロナウイルス感染症対策飲食店運営支援金	新型コロナウイルス感染症の影響が著しい飲食店の感染拡大防止措置を支援するため、町食品衛生協会が会員へ配布するための衛生用品等の購入費を交付する。	R2.7	R2.9	400,000	312,000	【実施状況】 ・支援金 400,000円（1団体） 【効果】 感染拡大防止措置に係る経費を支援することで、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止策を図ることができ、かつ、町内飲食店の事業継続にも貢献できた。
14	新型コロナウイルス感染症対策妊婦応援特別給付金	感染拡大に伴う緊急事態宣言や移動自粛要請の中において精神的苦痛を余儀なくされた、4月28日から7月末までの間に妊娠していた方を対象に、1人あたり3万円の特別給付金を支給する。	R2.7	R3.3	4,470,000	3,489,000	【実施状況】 ・給付金 4,470,000円（給付人数149人） 【効果】 感染症対策のために必要な物品の購入や、健診等への移動の際のタクシー利用など、妊婦それぞれの状況にあわせて活用いただくことで、不安の軽減を図り、安心して出産できるよう支援することができた。
15	新型コロナウイルス感染症対策河川美化パトロール事業	県内海水浴場の開設中止が相次ぐ中、涼を求めて河川への遊客が増加する傾向にあることから、新しい生活様式を踏まえたマナーや、ごみの持ち帰りなど感染防止を啓発する河川パトロールを実施する。	R2.7	R2.10	495,000	386,000	【実施状況】 ・河川パトロール実施（18日間・中津川河川周辺10箇所） 【効果】 河川への遊客が増加する夏季休暇期間などにおいて、河川遊客間のソーシャルディスタンスの確保やごみの持ち帰りについて啓発パトロールを行ったことで、感染拡大の防止が図られた。
16	新型コロナウイルス感染症対策備品整備事業	町民が安心して愛川聖苑施設（斎場）を利用できるよう、空気清浄機のほか、飛沫防止やソーシャルディスタンスの確保など、新しい生活様式を踏まえた感染拡大防止措置を行う。	R2.7	R2.10	1,187,560	927,000	【実施状況】 ・空気清浄機 7台 ・アクリルパーテーション 34台 【効果】 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための物品を購入・設置することで、施設内での感染拡大防止に寄与するとともに、利用者が安心して施設を利用いただけるよう環境を整備することができた。

No.	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充当額	実施状況と効果
17	愛川町新型コロナウイルス感染症対策地域経済振興商品券事業	緊急事態宣言や外出自粛要請、さらには休業・時短営業要請などにより、事業に大きな影響がある飲食店や小売店等を応援するため、1人あたり3,000円分の「あいかわ景気盛りアゲ券」を全町民に交付し、営業回復と地域経済の活性化を図る。	R2.7	R3.3	124,512,511	97,137,000	【実施状況】 ・事業費 113,705,000円 - 配布対象者 R2.7.22において住民基本台帳に記載されている方 - 配布対象冊・人(枚)数 39,893冊・人(239,358枚) - 配布済み冊・人(枚)数 39,336冊・人(236,016枚) - 換金冊・人(枚)数 37,902冊・人(227,410枚) - 利用率(換金枚数／配布対象枚数) 95.0% ・その他経費 10,807,511円 - 商品券印刷製本費、郵送料、換金事務手数料等 【効果】 町民に町内で利用できる地域振興券(商品券)を配布することで、町民の消費喚起を促進し、新型コロナウイルス感染症の影響により事業に大きな影響を受けた町内事業者の経営維持を目的とした支援につながり、地域経済の活性化が図られた。
18	愛川町新型コロナウイルス感染症対策小中学生応援事業（夏用布マスク配布）	学校生活を安全に楽しく過ごしてもらうため、「糸の町・愛川」の伝統を活かした洗濯可能な夏用布マスク（スCOOLマスク）を配布する。	R2.7	R3.2	2,772,000	2,163,000	【実施状況】 ・マスク作製 6,000枚 【効果】 マスクが市場から不足している中、再開した学校生活を安全に楽しく過ごしてもらうため、洗濯可能で清涼感のある素材を用いた布マスクを配布することで、感染に対する不安の解消や学校内での感染予防の強化を図ることができた。
19	愛川町新型コロナウイルス感染症対策小中学生応援事業（クオカード配布）	感染症の影響により、長期にわたって臨時休業となった小中学生に対し、1人あたり3千円のクオカードを交付し、生活支援の一助とする。	R2.7	R2.9	8,766,040	6,841,000	【実施状況】 ・クオカード購入 2,905枚 ・メッセージカード印刷 3,000枚 【効果】 感染拡大による臨時休校に伴い、子どもの昼食費など、家計負担が増加している状況にあることから、クオカードを配布することで子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。

No.	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充当額	実施状況と効果
20	愛川町新型コロナウイルス感染症対策地域経済振興商品券事業【第2弾】	緊急事態宣言や外出自粛要請、さらには休業・時短営業要請などにより、事業に大きな影響がある飲食店や小売店等を応援するため、1人あたり3,000円分の「あいかわ景気盛りアゲ券【第2弾】」を全町民に交付し、営業回復と地域経済の活性化を図る。	R3.3	R4.2	119,733,491	104,018,000	【実施状況】 ・事業費 110,989,000円 - 配布対象者 R3.4.1において住民基本台帳に記載されている方 - 配布対象冊・人(枚)数 39,643冊・人(237,858枚) - 配布済み冊・人(枚)数 37,745冊・人(226,470枚) - 換金冊・人(枚)数 36,996冊・人(221,978枚) - 利用率(換金枚数／配布対象枚数) 93.3% ・その他経費 8,744,491円 - 商品券印刷製本費、郵送料、換金事務手数料等 【効果】 町民に町内で利用できる地域振興券(商品券)を配布することで、町民の消費喚起を促進し、新型コロナウイルス感染症の影響により事業に大きな影響を受けた町内事業者の経営維持を目的とした支援につながり、地域経済の活性化が図られた。
21	ひとり親家庭支援「みんなで応援券」事業	感染症や緊急事態宣言等により、経済的影響を受けやすいひとり親家庭を対象に、「愛川ブランド」引換券を配付し、家庭や地域経済支援の一助とする。	R3.3	R4.2	588,147	511,000	【実施状況】 ・事業費 512,000円(支給件数256件) ・引換券印刷費・郵送料 76,147円 【効果】 経済的影響を受けやすいひとり親世帯に対し愛川ブランド引換券を配付することで、経済的負担を軽減するとともに、町内事業者の事業を支援した。
22	ひとり暮らし高齢者応援商品券事業	緊急事態宣言や外出自粛要請、さらには休業・時短営業要請などにより、事業に大きな影響がある飲食店や小売店等を応援するとともに、ひとり暮らし高齢者の生活支援とするため、1人あたり1,000円分の「ひとり暮らし高齢者応援商品券」を交付し、地域経済の活性化とひとり暮らし高齢者の支援を行う。	R3.3	R4.2	602,000	523,000	【実施状況】 ・事業費 602,000円 - 配布対象世帯 R3.4.1においてひとり暮らし高齢者世帯登録制度に登録されている世帯 - 配布対象世帯 657世帯 【効果】 ひとり暮らし高齢者に町内で利用できる地域振興券(商品券)を配布することで経済的負担を軽減するとともに、地域経済の活性化を図ることができた。
合 計					562,439,362	449,902,000	